



寿都町
病児保育室

なないろだより



熱中症



子どもの熱中症に注意!

応急処置のポイント



体を冷やして、水分補給



子どもは体が小さく地表に近いなど、体温が上がりやすい特性があります。熱中症は命に関わる病気です。適切に対応し重症化を予防しましょう。

I 度 【軽症】



発汗 平熱

- ・めまい
- ・立ちくらみ
- ・大量の発汗
- ・手足のしびれ
- ・気分不快感
- ・筋肉痛(こむら返り、足がつるなど)



1 涼しい場所に移動し、あおむけに寝かせる
直射日光を避ける。室内ではエアコンや扇風機を活用。

2 身体冷却

服をゆるめ、保冷剤やタオルで首・わきの下・太ももの付け根など太い血管の部分をやす。肌に水をかけたり、濡れタオルなどで拭き、うちわであおぐ。

3 水分補給

脱水の治療としては経口補水液がおすすめ。意識レベルが悪い場合や嘔吐がある場合は、水分補給は控えるように。



II 度 【中等症】



発汗 40℃未満

- ・頭痛
- ・吐き気
- ・嘔吐
- ・だるさ
- ・疲れ



症状が改善しない場合は受診

自家用車で すぐに受診

- ・経口で水分補給できない
- ・様子を見ていたが症状が改善しない
- ・意識障害はない

※点滴治療が必要なため自家用車ですぐに受診しましょう。

III 度 【重症】



発汗 異常な停止 高体温

- (IIに加えて)
- ・呼びかけへの反応がおかしい
 - ・けいれん
 - ・真っすぐ走れない
 - ・異常な高体温
 - ・汗が出なくなる
 - ・肝臓や腎臓の障害(血液検査で判明)



ぐったり感が強ければ救急車でも OK

ただちに 救急要請!

- ・体温が高い
- ・意識障害が少しでもある
- ・もしくはけいれんがある

119番



※入院治療が必要。救急車を待つ間にも応急処置を進めてください。

保育の様子



手作りバズーカ
かっこいいでしょ!



上手にできるよ!



楽しいー♡



あはは♪なんかずれてるー! 笑



しゃぼん玉
したよ!



利用状況

6月→12名
7月→22名

利用された主な症状は...

- ・かぜ
- ・ヒトメタニューモウイルス
- ・胃腸炎
- ・蕁麻疹
- ・中耳炎